

新潟県見附市における第2期基本計画の概要

計画のポイント

- ・往時の基幹産業として高い技術力を培ってきた繊維関連産業や見附テクノ・ガーデンシティ（新潟県中部産業団地）を中心とした高度な技術力を持つ先端加工組み立て型産業など、当市の産業集積の強みを活かした経済発展を目指す。
- ・少子超高齢・人口減少社会を乗り切る“スマートウェルネスみつけ”によるまちづくりで深化した健康の知見や特色ある観光資源など、当市の独自性や優位性を活用した産業発展を目指す。

促進区域

新潟県見附市

経済的効果の目標

1件あたり平均47百万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を10件創出し、これらの事業が促進区域で1.28倍の波及効果を与え、促進区域で約608百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

- ①見附独自ニットブランド「MITSUKE KNIT」に代表される繊維関連産業の集積を活用した繊維産業分野
- ②産業用切削工具の分野で将来有望な「超硬製エンドミル」の製造で高い技術力を誇る企業や「有機ELディスプレイ量産製造装置」で世界トップクラスのシェアを占める企業などの先端加工組み立て型産業の集積を活用した先進的ものづくり分野
- ③「スマートウェルネスみつけの推進」など、見附市と大学等産学官が連携して取り組む「健幸なまちづくり」の知見を活用した健康・ヘルスケア分野
- ④「みつけイングリッシュガーデン」「みつけ健幸の湯 ほっとぴあ」「道の駅 パティオにいがた」などの観光資源を活用した観光・物産分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,243万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：2%増加 ●雇用者数：1%増加
- 売上げ：2%増加 ●雇用者給与等支給額：2%増加

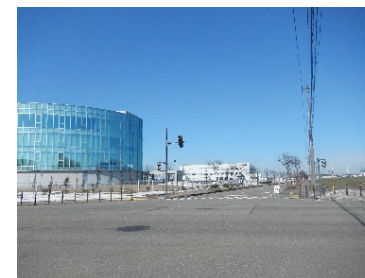
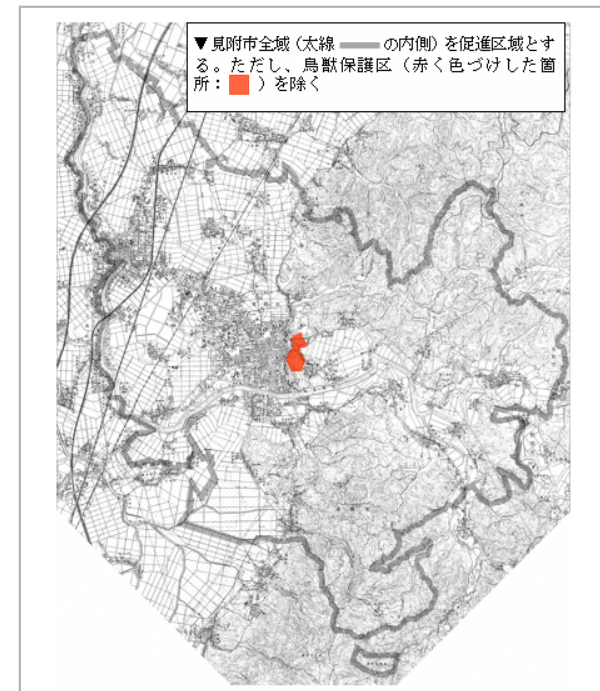
制度・事業環境の整備

- ・固定資産税・都市計画税の減免、不動産取得税・法人県民税・事業税の減免措置の創設 等
- ・産業技術支援補助金、設備投資応援補助金、技術支援・DX支援 等

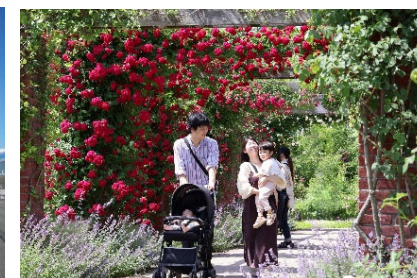
地域経済牽引支援機関

中小企業大学校三条校、公益財団法人にいがた産業創造機構、新潟県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター、新潟県立テクノスクール、長岡技術科学大学、長岡大学

《促進区域図》



見附テクノ・ガーデンシティ



観光施設の例：
みつけイングリッシュガーデン

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで